

**JAPAN
GP
SERIES**

日本グランプリシリーズ
JAPAN TRACK & FIELD GRAND PRIX SERIES

第13回木南通孝記念陸上競技大会
World Athletics Continental Tour -Bronze-

大会取材要項

—申請をされる前に、本要項を必ずご一読ください—

大会日程	2026年5月10日（日）
大会会場	ヤンマースタジアム長居 ／ヤンマーフィールド長居
取材申請締切	2026年5月7日（木）17:00（必着）
報道受付時間	2026年5月10日 競技開始1時間30分前より

2026年4月26日
公益財団法人 大阪陸上競技協会

1. 取材申し込みについて

報道取材に関するお願い

- ・本大会における取材申請は事前申請のみとします。
- ・申請は、2026年5月7日（木）17時までに下記申請フォームにより申し込みをお願いします。
- ・取材に関しましてはスポーツ報道を目的としている場合に限らせていただきます。また、大会運営及び競技進行に支障のないよう、競技役員の指示には必ず従ってください。指示に従っていただかず支障となるような行為があったと判断した場合は退場していただく場合もございます。

1. 取材申し込みについて

(1)報道取材可能団体

関西運動記者クラブ・関西写真記者加盟社・日本新聞協会・日本雑誌協会・日本スポーツニュース協会・日本スポーツプレス協会・日本外国特派員協会の各加盟社、陸上競技専門誌等、スポーツ報道を目的とするメディアに限る。

(2)申し込み方法

2026年5月7日（木）17時までに下記申請フォームにより申し込みをしてください。

申請フォーム

<https://forms.gle/WmHsHR9KU5rP3Bfd7>



※×切後の申請、当日の申請は受け付けません。
期日までの申請にご協力ください。

1. 取材申し込みについて

(3) 取材申請枠

区分	記者	フォトグラファー	備考
関西運動記者クラブ加盟社	2名/社		
関西写真記者協会加盟社		1名/社	通信社については2名/社
スポーツニュース協会 (ENGクルー)	1系列局 4名		スポーツニュース協会の加盟社については1系列局につきENGカメラ1台（ハンディカメラ+1台持込可）、1クルーにつき最大4名（ディレクター含/記者は2名まで）の枠内で調整してください。名前が確定できない場合は「カメラ」「音声」「アシスタント」等、担当と取材人数が分かるようご記入ください。 ※名前の確定は5月10日（土）までに press@oaaa.jpへ必ずご連絡ください。
日本新聞協会	1名/社	1名/社	記者または記者・カメラ兼任でお願いいたします。
陸上専門誌	3名/社	2名/社	陸上競技マガジン・月刊陸上競技
日本外国特派員協会	1名/社	1名/社	
日本雑誌協会	1名/社	1名/社	
その他のメディア	1名		記者または記者・カメラ兼任でお願いいたします。

* 各社申請を取りまとめ後に取材人数等を調整する場合があります。その際には別途連絡をいたしますので、予めご了承ください。

◇所属選手企業広報誌・大学新聞などの取材については、上記の枠での申請はできません。

2. 大会当日の受付について

ヤンマースタジアム長居（メイン）第1ゲートの報道関係者受付にて受付を行います。

* 受付時に、名刺1枚をご提示ください。

* 受付の際検温を実施させていただく場合があります。

* 取材者の変更は申請枠内で可能です。その場合は、変更者の氏名・連絡先を事前に press@oaaa.jp に連絡ください。

2. 取材について

1. 大会当日の受付

ヤンマースタジアム長居（メイン）第1ゲートの報道関係者受付にて受付を行います。

*受付時に、名刺1枚をご提示ください。

*取材者の変更は申請枠内で可能です。その場合は、変更者の氏名・連絡先を事前に press@oaaa.jp に連絡ください。

2. 取材について

定められた場所内のみでの取材を行ってください。

(1) 報道関係者用ADカード・ビブスの受け渡し

受付時に、渡しいたします。取材活動中は必ず着用してください。ビブスのみお帰りの際は、返却してください。（ADカードの返却は不要です。）

(2) プレスルームについて

- ① ヤンマースタジアム長居1Fにプレスルームを設置致します。
- ② プレスルームは、競技終了後30分で閉室と致します。
- ③ インターネット回線の設備はございません。必要な方は各自でご用意ください。
- ④ プレスルームでの盗難等の被害につきまして主催者側では一切関知いたしませんので、貴重品の管理にはご留意ください。
- ⑤ ゴミ箱の設置はございません。各自お持ち帰りください。

(3) 記者の皆さまへ

- ① 取材エリアは当日指定場所をご連絡します。
- ② 取材エリア内では、ソーシャルディスタンスの確保にご協力願います。
- ③ 決勝種目終了後の表彰対象者への取材については、表彰時刻等の兼ね合いから時間を制限させていただく場合がございますので、ご了承ください。
- ④ 本大会において、日本記録が誕生した場合は、記者会見を行ないませんが、そのほか入賞者を対象とした記者会見は予定しておりません。

(4) フォトグラファーの皆様へ

- ① **グレービブスのみ、インフィールドに入場可能です。**
（グレービブスの配付社は主催者で決定します。）
その他のビブスは、アウトフィールドからのみでの撮影となります。
他の大会において、インフィールドでの撮影時に投てき物との衝突事故が発生しております。撮影の際は、十分ご注意ください。
- ② インフィールドでの撮影において、三脚の使用は禁止です。手持ち又は一脚を使用し、低い位置からの撮影をお願いいたします。
- ③ フラッシュを用いた撮影は、ご遠慮ください。

2. 取材について

- ④競技運営上、撮影エリアを制限する場合があります。
許可されたエリアであっても、競技役員の指示には必ず従ってください。
- ⑤場内映像の撮影の都合上、撮影においてご配慮いただく場合がございます。ご理解 ご協力よろしく申し上げます。

(5)TV/ENGの皆様へ

- ①インフィールドでの撮影・取材・インタビューはできません。
- ②選手へのインタビューは指定場所にて行ってください。
- ③決勝種目終了後の表彰対象者への取材については、表彰時刻等の兼ね合いから時間を制限させていただく場合がございますので、ご了承ください。
- ④取材映像の使用につきましては、スポーツニュース報道に限らせて頂きます。
- ⑤競技運営上、撮影エリアを制限する場合があります。
許可されたエリアであっても、競技役員の指示には必ず従ってください。
- ⑥場内映像の撮影の都合上、撮影においてご配慮いただく場合がございます。ご理解の程よろしくお願い致します。

(6)ミックスゾーンでの取材について

- ①フィジカルディスタンスを保った上での対面取材を予定しております。
- ②競技終了後、全競技者はミックスゾーンを通過いたします。
- ③原則として選手はENGエリア⇒記者エリアの順番で取材に応じます。
- ④記者エリアは複数の選手を同時に実施するため複数のブースを設置する予定です。
- ⑤取材時間は1人あたり5分程度とさせていただきます。
- ⑥同日に複数のレース・複数の競技に出場する競技者については、最終競技終了後に取材対応をいたします。

(7)取材エリアについて

練習会場での取材撮影はできません。

(8)撮影取材

- ①三脚の使用は禁止です。手持ち又は一脚を使用して撮影をお願いいたします。
- ②フラッシュを用いた撮影は、ご遠慮ください。(ただし、表彰式を除く。)
- ③競技運営上、競技場内には撮影エリアを制限する場合があります。
許可されたエリアであっても、競技役員の指示には必ず従ってください。
- ④リモコンカメラの使用は、競技役員の指示に従ってください。

2. 取材について

(8) その他

- ①取材対象同意のもと、ソーシャルディスタンスの確保（取材対象者と取材者及び取材者同士の距離）を確保し行ってください。
- ②競技運営上、撮影エリアを制限する場合があります。
許可されたエリアであっても、競技役員の指示には必ず従ってください。
- ③場内映像の撮影の都合上、撮影においてご配慮いただく場合がございます。ご理解ご協力よろしく申し上げます。